

# テーマ:さかな

目白第二保育園(豊島区)

## テーマを設定する

- ・前週に遠足で水族館に行くので魚を選んだ
- ・魚をテーマにした絵本に興味があった
- ・イメージを表現しながら、ホールで自由に動けるとよい

## 活動① ワークショップ

さかなに関連する絵本や、園外活動で訪れた水族館で見た生き物の姿から、想像力を膨らませて、身体表現をしたり、みんなでひとつの大きな魚になって遊ぶ活動を実施。

## 環境をデザインする

オーガンジー(白)、風船

## 探究活動を実践する

- 活動内容
  - 1.絵本を導入として、ペンギンになって身体を動かす。
  - 2.園外活動で行った水族館を思い出しながら、絵本に出てくる海の生き物クイズに答える。
  - 3.絵本の読み聞かせから、場面設定の不思議さや展開の面白さを味わう。
  - 4.2人1組になり「対になるもの」のお題を体で表現する『ナイフとフォーク』のワークを行い、相手と役割を決めながらイメージを共有し身体表現する体験を重ねる。
  - 5.グループの友だちと相談しながら、未知の大きな魚を身体表現する。
- 子どもたちの様子
  - ・園外活動を機に、海の生き物の名前など知識を増やしている様子が見られ、身体表現、オリジナル生き物づくりのいずれの活動においても、様々な魚の名前など、豊かな発想をする姿が見られた。
  - ・身体表現の活動に対して、前のめりに挑戦する姿が見られた。独創的なポーズや動きが自然に生まれた。
  - ・みんなで一つの海の生き物をつくるワークでは、相談しながらそれぞれの役割を決める姿が見られた。

## 活動スケジュール(5歳児クラス)

活動内容	実施日	時間/回	人数/回
① イケバスでの園外活動	R7.11.28 (金)	4時間程度	17人
② ワークショップ 講師:たけうちみずゑ(俳優)他2名	R7.12.1 (月)	60分程度	16人



## 振り返りをふまえた気づき

- 保育士から
  - ・水族館へ行った体験を思い出し、予想を立てたり根拠を示したりしながら、クイズや読み聞かせに回答していた。
  - ・表現することが苦手な子も「まねっこ」を切り口に、ポーズをとって生き物を表現できた。また、「まねっこ」だけで終わらず、内側から出てくるそれぞれの個性が見える表現が生まれていた。
  - ・ものづくりが好きで、工作の時間は、今までも主体的に活動する様子が見られたが、身体と想像力をつかった表現では、相談しながら協働する姿が見られ、子どもたちの新たな発見につながった。